

育成のとびら

(第66号)

令和5年7月

発行 練馬区青少年育成
大泉西地区委員会

〒178-0064

南大泉5-26-19

(南大泉地域集会所内)

TEL 3922-1124

つなごう地域の輪

大泉第二小学校・大泉第三小学校・大泉第四小学校・大泉第六小学校・大泉西小学校・大泉西中学校

コロナ禍前に戻りつつ



会長 内堀 高子

コロナ禍の3年間は、時間や参加人数などの制限が必要となり、

十分な活動を行なうことはできませんでした。

今年になって少し緩やかになり、世の中もコロナ禍前に戻ってきたようです。

大泉西地区委員会では、6月11日「親子バスハイキング」を実施しました。応募者が多く抽選となり、28組の参加です。あいにく雨となりましたが、狭山丘陵でのハイキングを楽しんできました。

今年の活動は始まったばかりです。育成委員会は、子供たちが健やかに成長できる支援をしています。育成委員会の事業に安心して参加いただき、体験をおして学び、友達作りや親子のふれあい、かわりが持てるような工夫をしていきます。

皆様のご意見やアイデアをお聞きし、活動を進めてまいります。

どうぞよろしくお願ひします。



令和5年度

総会開催

5月29日(月)午前11時、令和5年度総会が、南大泉地域集会所集会所で、53名の委員が出席して開催されました。

始めに、内堀高子会長から、委員、関係者のご理解、ご協力によって、大泉西地区委員会の活動が順調に行われていることに感謝しています、と挨拶がありました。

次に、小島青少年課長、区議会議員、校長先生などから、コロナ禍で中止せざるを得なかった学校や地域の行事がようやく再開され、子供たちの笑顔が戻ってきたこと、子供たちを地域で守り、地域で育てることの大切さについて、それぞれの立場から、ご挨拶がありました。

続いて、令和5年度から就任する委員の代表者に、練馬区長の委嘱状が交付されました。

次に、小島青少年課長から今年度の青少年育成活動方針について説明がありました。

引き続き、鈴木昌一副会長を議長として、議事を審議しました。令和4年度の事業結果、決算、監査について報告されました。また、令和5年度の事業計画案、予算案について説明がありました。審議の結果、すべての案件が承認され、総会は正午に終了しました。

その後、懇親会が35名で開催されました。永井政夫副会長の司会、久保副会長、宮澤前会長の挨拶後、グループに分かれ、昼食をいただきながら和やかに懇談し、委員の交流を深めました。会は13時にお開きになりました。

新しい委員の紹介

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 中川 智子 | 溝口 美穂 | 山田 弘子 |
| 米田 康彦 | 古島 蘭子 | 三浦 梨沙 |
| 石丸 玲子 | 森田 依子 | 奥信 好恵 |
| 薬師寺 雅子 | 市木 友理江 | 武田 淑絵 |
| 松野 千尋 | 西村 訓仁子 | 大沼 智江 |
| 東江 明日香 | 日川 啓子 | 郷 詩織 |
| 三留 広和 | 石井 康幸 | 前川 裕子 |
| 山本 摩耶 | 白橋 浩予 | 米山 もえ子 |
| 吉田 絵美 | 塩見 美奈子 | 東海林 夏希 |
| 坂部 彰子 | 海老沼 寛之 | 川名 ルビィ |
| 竹本 綾乃 | 平 美輝 | 山越 芳美 |
| 村上 夢衣 | 工藤 静香 | |
| 手島 真弓 | 奈沢 恵子 | |

特集

校長先生が大切にしていることを伺いました

大切にしていること

大泉第二小学校長 島川 浩一



校長としてい
うよりは、教員と
して大切にでき
たことです。

一つは、子供の事実。子供は時
に大人の想いはるかに超える言
動をすることがあります。感心す
るとともに、この仕事の楽しさを
実感する瞬間です。

もう一つは、子供を信じること。
教員から「先生は、性善説ですね。」
と言われたことがあります。いい
じゃないですか、時に裏切られ
たつて。それを乗り越えるときに
きつとやってきますよ。

いつも好奇心を

大泉第三小学校長 風見由起夫



「らんまん」を
毎週末見るのが楽
しみです。本校図
書館には、牧野記

念庭園でいただいた大王松の松
ぼっくり（大人の手のひらよりも

大きいです）と葉を子供たちが触
れるようにしています。

牧野富太郎のように興味あるこ
とに一途になり、研究していくこ
とは、難しいかもしれませんが。け
れども、「なんで」「どうして」と
好奇心をもって視野を広げていく
ことは、だれもができるはず、自
分にも、子供たちにも大切だと
思っています。

顔と挨拶とで

大泉第四小学校長 梅津 靖子



毎朝、私は、登
校する子供たちを、
笑顔と挨拶で迎え
るようにしていま

す。これは、大四の子供たちのこ
とを、「いつだつて応援していま
すよ。」というメッセージを届け
たいという思いからです。

時には、元気のない様子の児童
もいます。そのような時にも、「お
はよう。いってらっしゃい。」と、
笑顔で声をかけて送り出します。
子供たちにも、相手を大切にする

あいさつ

大泉第六小学校長 檜垣 盛喜



私が日頃大切に
思っていることは
「あいさつ」です。
職員会議や全校朝

会、保護者会等でもよく話をしま
すが、昨年度着任して一番感心し
たことは、子供たちのあいさつで
した。歴代の校長先生や、先生方、
保護者の方々しつかりしつけをさ
れてきたことが分かります。

また、地域の方々にも、外で会
うと気持ちのよいあいさつをされ
る方がたくさんいらっしゃいます。
あいさつが飛び交うこの地域が大
好きです。

二人目の担任 になること

大泉西小学校長 岩切 洋一



最も大切にしてい
ることは在籍す
る児童一人一人を
きめ細かく理解す

ることです。直接的に指導に当た
るのは教員ですが、校長がそれと
同程度、つまり二人目の担任のよ

うに児童を理解し、幅広い視野で
教育活動を進めることが重要だと
考えます。

そのため一日を通して可能な限
り多くの子と触れ、授業とは異な
る姿を把握しようとしています。
楽しい毎日ですが、鬼ごっこ等は
難しくなりました…。我が年齢を
切なく思う今日この頃です（苦笑）。

面倒を見るのも大事な体験

大泉西中学校長 鈴木 裕行



豊かな体験は子
供たちの成長にお
いてとても大切で
す。

青少年育成大泉西地区委員会が、
豊かな体験の機会を提供し続けて
いることに心からの敬意を抱いて
います。

子供たちは体験の機会を提供し
てもらうことが多いですが、中学
生には年齢の異なる地域の皆様の
中に入り、一緒になって事業を運
営し、面倒を見る立場を経験して
ほしいと思います。年齢の異なる
人たちの中で得た経
験は、きつと地域を
元気にすることにつ
ながることでしょう。



親子バスハイキング

6月11日(日)
狭山丘陵・トトロの森

この日は朝からあいにくの空模様。「雨天時」のコースに変更して、親子28組、65人が所沢・東村山に向かいました。

トトロ

狭山丘陵のふもとにある「八国山たいけんの里」で、子供たちは「どんぐりトトロ」作りを体験。ペイントマーカーを使って、かわいらしいオリジナルの「トトロ」が完成。大事に箱にしまってお土産にしました。

その間、大人は近くの北山公園へ。今が盛りの菖蒲の花を楽しみました。



かわいいトトロができました



トトロの森を守るために

次は、「いきものふれあいの里センター」をめざしてハイキング。荒幡富士市民の森が近づくと、雨に濡れた新緑がトトロの森の雰囲気を感じさせます。



歌「さんぽ」を口ずさむ子供もいます。

「いきものふれあいの里センター」では、狭山丘陵の自然や生きもの、森を守るしくみなどについてお話を聞きました。

はく製に
さわれるんだ!?



トトロの森のことがよくわかりました



「木を切ることも森を守る上で大切なこと」というお話に目からうろこ。また、竹を伐採して竹炭として活用しているボランティアの方からのお話も聞きました。多くの方の力で、この里山が大事にされていることを知りました。



炭のおいがるね

雨にかすむ多摩湖

お弁当を食べた後、多摩湖まで最後のハイキング。堰堤から眺める、雨にかすむ湖もなかなか味わいがありました。

雨に濡れながらも、「トトロの世界」を身近に感じた一日でした。

大きいね!



親子バス遠足に行こう

大泉第二小学校 4年

廣瀬 彩由香

私はトトロの森へ行こう親子バスハイキングに行きました。

八国山たいけんの里センターでトトロを作りました。トトロはどんぐりで作りました。とても楽しかったです。思い出になりました。

次にいきものふれあいの里センターに行きました。トトロの森の植物や虫は1000しゅるい上もいるとセンターの人から聞きました。みんなが森を守るためにきふをして、トトロの森をのこしているから、たくさんの植物や虫がいることが分かりました。トトロの森のことをくわしく知れてよかったです。

最後に多摩湖に行きました。多摩湖は人が作った事を知ってびっくりしました。すごく大きいのによく作るなと思いました。昔に作られた物は他にもありました。124年前に作られた荒幡富士です。119mの高さを人の力で作ったことにびっくりしました。富士山を見るために作った技術がすごいと思いました。

あいにくの雨でしたが楽しく学べてよかったです。また行きたくまりました。

俳句教室

6月25日(日)
南大泉
地域集会所

梅雨の晴れ間、今年も俳句教室が開催されました。

集まった子供たちの元気な挨拶に講師の秋元紀子先生も驚かれています。

俳句の種探しに、「きゅうり」と「きゅうりの種」が配られると触ったり匂いをかいだりして思い思いにメモをとる子供たち。おもしろい！見つけた！発見した！思い出した！など自分の気持ちが一番大切との先生の説明に、次々に句を書く子や、悩みながらじっくりと一つの句を考える子など様々でした。

子供たちからの質問に丁寧に答える先生の姿も印象的でした。



秋元先生から、カエルの折り紙をプレゼントしていただきました。楽譜の上を飛び跳ねそうです。

環境部講演会

6月30日(金)

自転車の交通ルールとマナー

南大泉地域集会所集會室にて、環境部講演会が開催されました。今回は、石神井警察署交通課交通総務係の岡野え美係長を講師にお迎えしました。

4月1日から、自転車に乗るときヘルメットの着用が努力義務化されました。そこで「真剣に考えよう自転車のこと」として、自転車の交通ルールとマナーについて、約30名が出席し、お話を聞きました。

ポイント

大人が子供の手本となること
子供に伝えたいこと

- ・ヘルメットを着用すること
- ・交通信号を守る
- ・特に一時停止すること

訂正とおわび

第65号(令和5年3月発行)3面に掲載した写生会の講師の先生のお名前に誤りがありました。正しくは平井和子先生です。お詫びして訂正いたします。

これからの事業予定

1月 令和6年

8日(月)
凧あげ大会

27日(土)
人形げき

12月

3日(日)
俳句教室
(第2回)

10日(日)
中学生
野球大会

11月

11月上旬
サツマイモ
収穫体験

23日(木)
運動会

10月

29日(日)
写生会

編集後記

特集記事として、校長先生から「大切にしていること」について伺いました。お読みいただければ幸いです。
山田(部長) 寺島 三ヶ崎 木下 松野 竹本 田中 五群 米山

9月

23日(土)
親子ウォーク
ラリー

8月 令和5年

11日(金)
12日(土)
13日(日)
少年野球大会

